



# 進路通信

令和 6年 4月 8日(月)  
東広島市立黒瀬中学校3年部  
第1号

新3年生の皆さん、進級おめでとうございます。いよいよ義務教育9年間を終える最終学年をむかえました。みなさんにとっては中学校卒業後の進路について本気で考え、決定していく学年になりました。そのためには、今まで以上に自分自身のよさや適正をよく知ることが大切です。

また同時に、どんな職業があるのか、どんな高等学校を選べばよいのかなど、正しい知識と情報を持つことも必要です。ただ何となく「やってみたい」「なってみたい」や、「他の人に勧められた」などだけでなく、1・2年生のときの職業・進路に関する学習などを振り返り、自分の興味・関心、適性などをプラスし、総合的に考えた上で、進路を選びましょう。

そして何より、将来に夢を持ち、その夢に向かって日々「前向き」に取り組んでいきましょう。

「進路通信」では、みなさんがこれから進路を選択していく上で必要な情報や申込手続き、今後の予定など、大切な事柄を掲載していきたいと思っておりますので、しっかり読んでください。また、保護者の方にも必ず読んでもらってください。

## ☆ 進路を決めるとは・・・

「進路を決める」とは何を意味するのでしょうか？ 受験高校を決定することが進路を決めることと思いがちですが、それは狭い意味での進路決定で、本来の意味は「自分のこれからの人生（生き方）を考える」ことです。

小学校時代から中学校時代まで9年間、みなさんは義務教育という決められたレールの上を歩んできました。義務教育最後のこの1年間に基本的な学習を終え、まさに今からは自ら選択し、決定し、自分の力で進んでいかなくてはならないのです。人生における最初の大きな選択にあたって、次の2つのことを考えてほしいと思います。

- ☆将来自分はどんな仕事をしたいのだろう、自分は何に向いているのだろう、自分の得意なことや良いところは何だろう、自分の夢を実現するにはどんな学校へ進学すればいいのだろう・・・、5年後、10年後の自分を頭に描きながら自分をしっかり見つめ、答えを探していきましょう。
- ☆どんな道を選択するにしても、待っているのは試験です。面接や自己表現、学力試験や実技試験・・・試験に合格するためにはこの1年間でどんな能力や態度を身に付けなければならないか、先生方のアドバイスをしっかり聞いて努力を続けていきましょう。

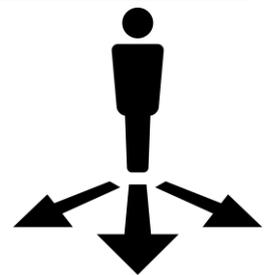
自分に何ができるのだろうか、希望している高校へ合格できるだろうか、親は自分のことをどう思っているのだろうか、友達は楽しそうにしているけど悩んでいるのは自分だけなのだろうか・・・。さまざまな不安や悩みがわいてくると思いますが、そんな時には遠慮せず先生や保護者の方に相談しましょう。

## 第1回進路希望調査

締切4月18日(木)

保護者とよく話をして、現段階での進路希望を記入してください。その際に、記入上の注意をよく読んで間違いがないよう記入してください。

また、提出期限を厳守しましょう。入試の書類は提出が少しでも遅れると受け取ってもらえません。必ず全員が出し切りましょう。



注意